

# 2016年 3月期 決算説明会

平成27年度  
地球温暖化防止活動環境大臣表彰



株式会社エフピコ  
2016年 5月12日

# =目次=

◆ <u>実績及び計画</u>	経理財務本部長	池上 功	.....	3
◆ <u>中期目標へ向けて</u>	代表取締役会長	小松 安弘	.....	13
◆ <u>企業価値拡大に向けて</u>	代表取締役社長	佐藤 守正	.....	25
◆ 添付資料			.....	39

## <本資料取扱いのご注意>

本説明会のプレゼンテーションおよび配布資料に掲載する情報に関しまして、細心の注意を払っております。将来の予測等に関する情報は、現時点で入手可能な情報にもとづき、当社が判断した予測であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により実際の業績は、記述している将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があります。

本説明会の配布資料に掲載する情報は、**無断での引用や転載、複製は禁じられております。**

# 2016年3月期 実績

---

経理財務本部長  
池上 功

# 決算概要 (2016年3月期 実績)

単位: 百万円	第4四半期累計 実績							通期 計画		
	2015年3月期		2016年3月期					2016年3月期		
	実績	構成比	実績	構成比	増減	前年比	数量	計画	構成比	達成率
トレー	28,365	17.2	29,540	17.3	+1,175	104.1%	106.0%	29,140	17.0	101.4%
弁当・惣菜	86,732	52.6	90,696	53.3	+3,964	104.6%	106.0%	91,560	53.5	99.1%
小計	115,097	69.8	120,237	70.6	+5,139	104.5%	106.0%	120,700	70.6	99.6%
その他製品	7,139	4.3	6,051	3.6	△1,088	84.8%		5,800	3.4	104.3%
<b>製品売上高</b>	<b>122,237</b>	<b>74.1</b>	<b>126,289</b>	<b>74.2</b>	<b>+4,051</b>	<b>103.3%</b>		<b>126,500</b>	<b>74.0</b>	<b>99.8%</b>
包装資材	33,894	20.6	35,398	20.8	+1,503	104.4%		35,710	20.9	99.1%
その他商品	8,786	5.3	8,605	5.1	△181	97.9%		8,790	5.1	97.9%
<b>商品売上高</b>	<b>42,681</b>	<b>25.9</b>	<b>44,003</b>	<b>25.8</b>	<b>+1,322</b>	<b>103.1%</b>		<b>44,500</b>	<b>26.0</b>	<b>98.9%</b>
<b>売上高</b>	<b>164,918</b>	<b>100.0</b>	<b>170,292</b>	<b>100.0</b>	<b>+5,374</b>	<b>103.3%</b>		<b>171,000</b>	<b>100.0</b>	<b>99.6%</b>
<b>営業利益</b>	<b>9,189</b>	<b>5.6</b>	<b>13,248</b>	<b>7.8</b>	<b>+4,058</b>	<b>144.2%</b>		<b>12,900</b>	<b>7.5</b>	<b>102.7%</b>
<b>経常利益</b>	<b>10,106</b>	<b>6.1</b>	<b>14,027</b>	<b>8.2</b>	<b>+3,920</b>	<b>138.8%</b>		<b>13,500</b>	<b>7.9</b>	<b>103.9%</b>
親会社株主に帰属 する当期純利益	6,329	3.8	9,294	5.5	+2,965	146.9%		8,500	5.0	109.4%
<b>償却前経常利益</b>	<b>21,242</b>		<b>23,554</b>		<b>+2,311</b>	<b>110.9%</b>		<b>23,500</b>		<b>100.2%</b>

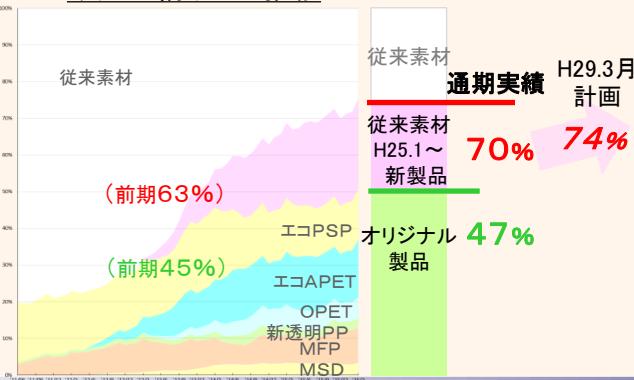
## ■ 販売 製品>

- ・マルチFP容器をはじめ、オリジナル製品の販売が好調
- ・売り場を上質化する新製品とレンジメニューマーケットの創出
- ・汎用製品の販売数量拡大

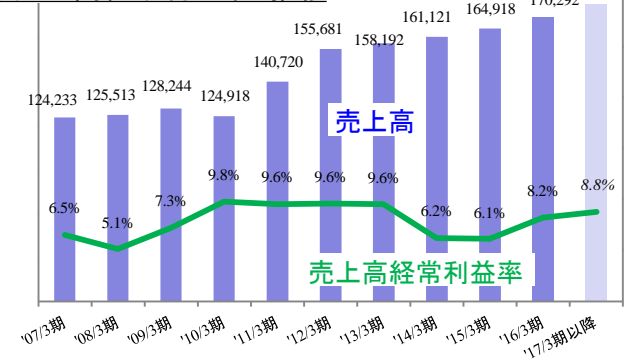
## 商品>

- ・PB商品の拡大強化
- ・不採算取引の見直し

### ◇売上構成比 推移

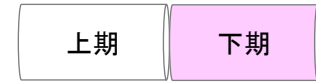
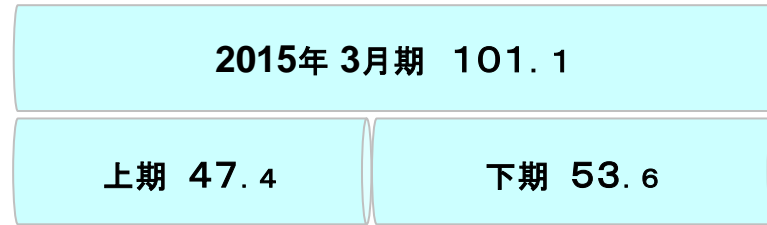


### ◇売上高経常利益率 推移



# 経常利益増減 (2016年3月期)

単位: 億円



**原材料** +31.0

**販売活動** +8.5

**生産改善** +12.0

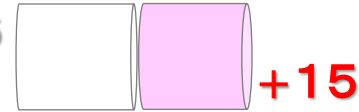
**物流改善** +1.5

**グループ会社** +5.5

**経費増加** -17.6

**補助金** -1.7

+16



・ナフサ連動 -11.0 -3,-8  
 ・オリジナル製品、MIX改善、  
 汎用製品の数量伸長 +19.5 +8.5,+11  
オリジナル製品: MFP, MSD, OPET, 新透明PP, エコ製品

改善効果 +3.0  
 償却費の減少 +16.0

・物流費  
 ・販売費  
 ・人件費 他

計画差異

+3.0

ナフサ連動 ▲2.0

オリジナル製品他 +4.5

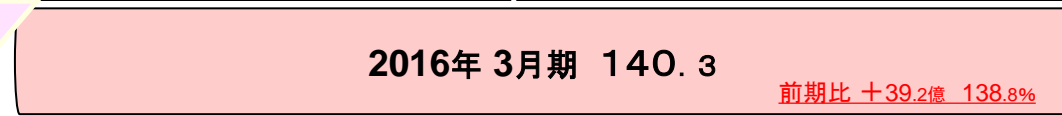
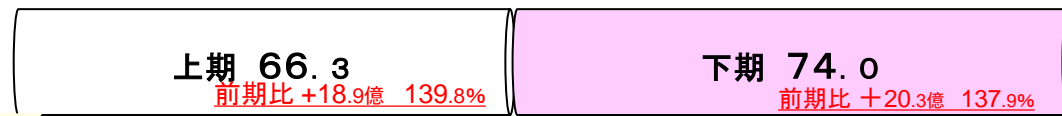
±0.0

▲0.5

+3.5

▲3.8

+0.6



2016年3月期  
 計画 135億 +5.3

前年同期比

	上期	下期	通期
製品数量	106.6%	105.4%	106.0%
製品売上	104.4%	102.3%	103.3%
商品売上	106.3%	100.1%	103.1%
売上高	104.9%	101.7%	103.3%
営業利益	149.7%	139.9%	144.2%
経常利益	139.8%	137.9%	138.8%
当期利益	149.1%	144.8%	146.9%

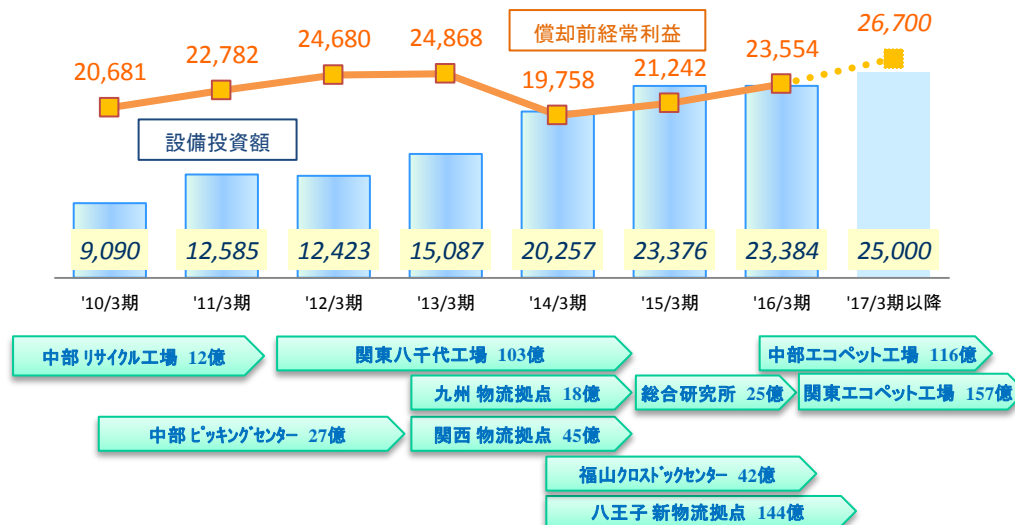
# 設備投資・研究開発費 (2016年3月期 実績)

単位: 百万円	第4四半期累計 実績				通期 計画	
	2015年3月期	2016年3月期			2016年3月期	
	実績	実績	増減	前年比	計画	達成率
有形固定資産	23,051	23,058	+7	100.0%	22,700	101.6%
無形固定資産	325	324	+0	99.9%	300	108.3%
<b>設備投資</b>	<b>23,376</b>	<b>23,383</b>	<b>+7</b>	<b>100.0%</b>	<b>23,000</b>	<b>101.7%</b>
<b>減価償却費</b>	<b>11,135</b>	<b>9,526</b>	<b>△1,609</b>	<b>85.6%</b>	<b>10,000</b>	<b>95.3%</b>
<b>研究開発費</b>	<b>1,105</b>	<b>1,242</b>	<b>+137</b>	<b>112.4%</b>	<b>1,190</b>	<b>104.4%</b>

## 【主な設備投資】

項目	時期	投資総額	2016/3期実績
◆ 中部エコペット工場	2016年 3月 稼働	11,579	6,527
OPET製造設備、エコAPET一貫製造設備の増設	うち土地 (458)		
◆ 生産設備の増強	オリジナル製品 (透明PP、MSD等)	1,075	
APET		1,364	
◆ 物流施設の整備			
八王子 新物流拠点	配送センター 2014年 11月 稼働	14,353	
	ピッキングセンター 2015年 2月 稼働		
	二期工事 2015年 9月 完了	2,677	
◆ 金型		1,777	
◆ IT投資		522	

⇒ 業界での圧倒的な優位性  
高付加価値製品と物流インフラによる収益改善



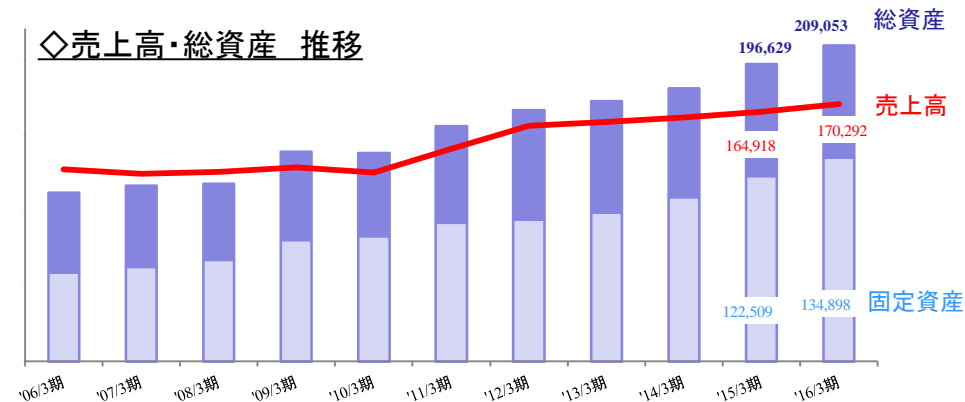
# 貸借対照表 (2016年3月期 実績)

単位: 百万円	前連結会計年度		当連結会計年度			
	2015年3月期 2015/3/31	2016/3/31	増減	2016年3月期 前年比	主な増減内訳	
流動資産	74,120	74,154	+34	100.0%	現金及び預金 +1,379 受取手形及び売掛金 +2,751 商品及び製品 △2,118 未収入金 △1,336	
固定資産	122,509	134,898	+12,389	110.1%	有形固定資産 +13,207	
資産合計	196,629	209,053	+12,423	106.3%		
流動負債	64,214	70,029	+5,815	109.1%	短期借入金 +3,101 未払金 +3,812 買掛金 △2,691	
固定負債	47,282	47,432	+150	100.3%	長期借入金 +2,021 リース債務 △2,181	
負債合計	111,496	117,462	+5,965	105.4%		
純資産合計	85,133	91,591	+6,457	107.6%	利益剰余金 +6,852	
負債純資産合計	196,629	209,053	+12,423	106.3%		

自己資本比率 43.6% (前年同期 43.1%)

- 資産 オリジナル製品の能力増強と安定供給への戦略投資
- 負債 戦略投資の原資として借入金の活用
- 純資産 経営体質の充実強化  
事業拡大に向けた機動的な対応への備え

◇売上高・総資産 推移

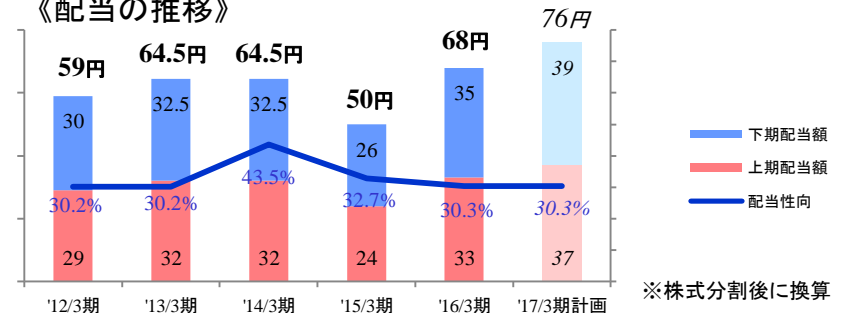


# キャッシュ・フロー (2016年3月期 実績)

単位:百万円	2015年3月期 実績	2016年3月期	
		実績	主な内訳
営業活動によるC/F	16,912	20,832	税金等調整前当期純利益 13,753 減価償却費 9,526 たな卸資産の減少 3,058 未収入金の減少 1,117 売上債権の増加 △ 2,752 仕入債務の減少 △ 2,691
投資活動によるC/F	△ 18,397	△ 17,923	有形固定資産の取得 △ 17,657
フリーキャッシュフロー	△ 1,485	2,909	
財務活動によるC/F	△ 957	△ 1,530	長期借入金による収入 15,000 長期借入金の返済による支出 △ 10,277 リース債務の返済による支出 △ 4,208 配当金の支払額 △ 2,444
現金及び現金同等物の増減額	△ 2,442	1,379	
現金及び現金同等物の期末残高	13,710	15,089	

- 営業CF 堅調な利益確保により増加
- 投資CF 将来の利益獲得に向けた戦略投資を実施
- 財務CF 戦略投資の原資として借入金が増加

《配当の推移》





# 2017年3月期 計 画

---

# 決算計画概要 (2017年3月期 計画)

単位: 百万円	通期実績		通期計画				上期計画			
	2016年3月期		2017年3月期				2017年3月期			
	実績	構成比	計画	構成比	増減	前年比	計画	構成比	増減	前年比
トレー	29,540	17.3	30,200	74.4	+659	102.2%	15,000	17.1	+420	102.9%
弁当・惣菜	90,696	53.3	94,800	53.9	+4,103	104.5%	47,000	53.7	+2,233	105.0%
小計	120,237	70.6	125,000	71.0	+4,762	104.0%	62,000	70.9	+2,654	104.5%
その他製品	6,051	3.6	6,000	3.4	△51	99.1%	3,000	3.4	△21	99.3%
製品売上高	126,289	74.2	131,000	74.4	+4,710	103.7%	65,000	74.3	+2,632	104.2%
包装資材	35,398	20.8	36,400	20.7	+1,001	102.8%	18,300	20.9	+488	102.7%
その他商品	8,605	5.1	8,600	4.9	△5	99.9%	4,200	4.8	+73	101.8%
商品売上高	44,003	25.8	45,000	25.6	+996	102.3%	22,500	25.7	+562	102.6%
売上高	170,292	100.0	176,000	100.0	+5,707	103.4%	87,500	100.0	+3,194	103.8%
営業利益	13,248	7.8	15,100	8.6	+1,851	114.0%	7,400	8.5	+1,378	122.9%
経常利益	14,027	8.2	15,500	8.8	+1,472	110.5%	7,500	8.6	+870	113.1%
当期純利益	9,294	5.5	10,400	5.9	+1,105	111.9%	5,030	5.7	+569	112.8%
償却前経常利益	23,554	13.8	26,700	15.2	+3,145	113.4%	13,000	14.9	+1,736	115.4%

## ■ 販売

製品> 当社オリジナル製品及び新製品の売上構成比を高め、収益の安定化  
自動化および物流インフラ活用による汎用製品の原価低減

出荷枚数 : 前年比106%の伸長

トレー容器 : リサイクル原料製品を中心に販売拡大

弁当・惣菜容器 : 耐寒・耐熱等の機能を備えたオリジナル製品を中心に、  
新機能容器・新デザイン容器の売上増加

商品> 全国をフルカバーする物流ネットワークを最大限に活用  
PB商品による収益性向上

## ◇ 生産

中部エコペット工場の稼働により、エコAPET・OPETの生産能力強化  
産業用ロボット導入による原価低減

## ◇ 物流

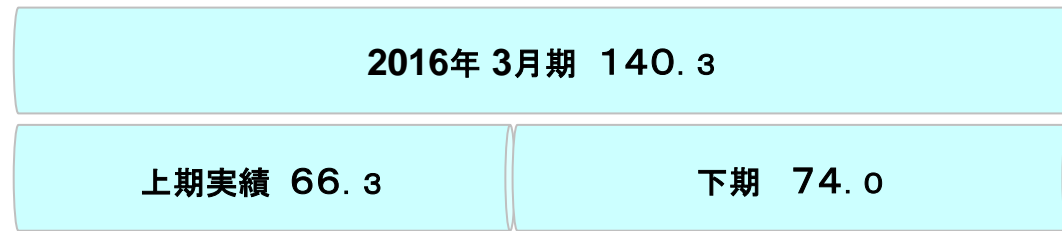
音声ピッキングシステムによる作業生産性向上  
BCPの取組

## ◇ 環境

地上資源の循環および障がい者の雇用を推進

# 経常利益計画増減 (2017年3月期 計画)

単位: 億円



**原材料** +18.0

**販売活動** +7.0

**生産** +2.5

**物流** +0.5

**グループ会社** +3.5

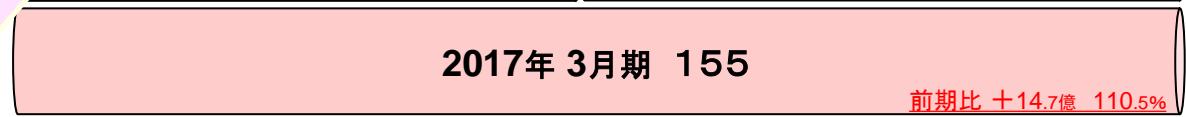
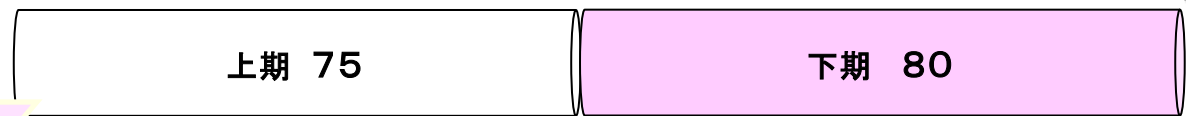
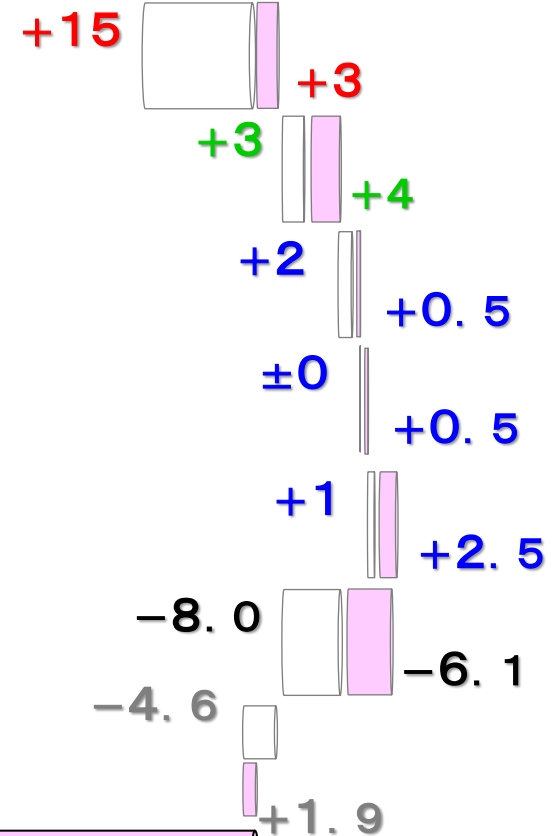
**経費増加** -14.1

**補助金** -2.7

・ナフサ連動 -16.0 -7.5,-8.5  
 ・オリジナル製品、MIX改善、  
 汎用製品の数量伸長 +23.0 +10.5,+12.5  
オリジナル製品: MFP,MSD,OPET,新透明PP,エコ製品

エコAPET 生産性向上 +8.0  
 改善効果 +14.5  
 減価償却費 -16.0

・物流費  
 ・人件費 他



計画 前年同期比

	上期	下期	106% 通期
製品数量			
製品売上	104.2%	103.3%	103.7%
商品売上	102.6%	102.0%	102.3%
売上高	103.8%	102.9%	103.4%
営業利益	122.9%	106.5%	114.0%
経常利益	113.1%	108.1%	110.5%
当期利益	112.8%	111.1%	111.9%

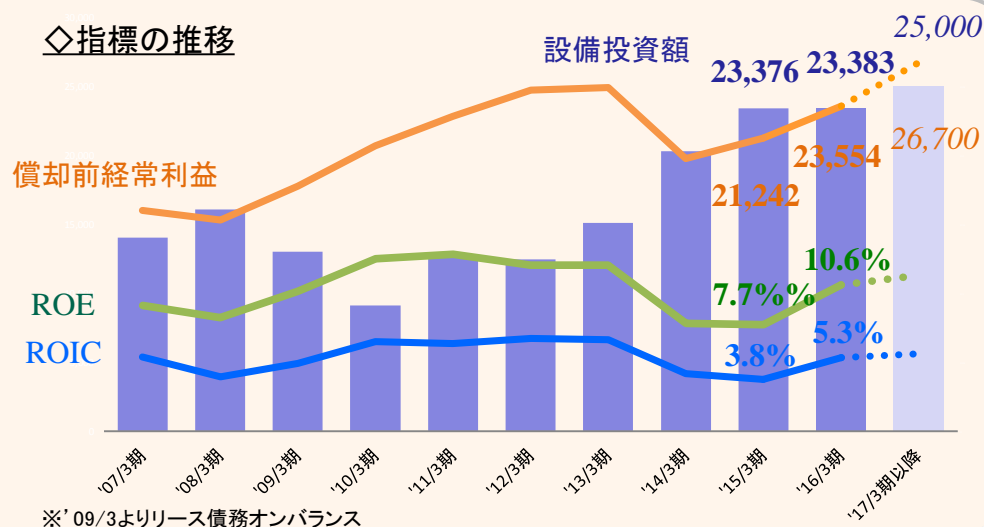
# 設備投資・研究開発費 計画 (2017年3月期 計画)

	通期 実績	通期 計画			上期 計画		
	2016年3月期 実績	2017年3月期			2017年3月期		
単位:百万円	実績	計画	増減	前年比	計画	増減	前年比
有形固定資産	23,058	24,700	+1,641	107.1%	15,100	+1,572	111.6%
無形固定資産	324	300	△24	92.4%	100	△107	48.2%
<b>設備投資</b>	<b>23,383</b>	<b>25,000</b>	<b>+1,616</b>	<b>106.9%</b>	<b>15,200</b>	<b>+1,465</b>	<b>110.7%</b>
<b>減価償却費</b>	<b>9,526</b>	<b>11,200</b>	<b>+1,673</b>	<b>117.6%</b>	<b>5,500</b>	<b>+866</b>	<b>118.7%</b>
<b>研究開発費</b>	<b>1,242</b>	<b>1,270</b>	<b>+27</b>	<b>102.2%</b>	<b>635</b>	<b>+40</b>	<b>106.8%</b>

## 【主な設備投資】

	単位:百万円	投資総額	2017/3期計画
◆ 中部エコペット工場 OPET製造設備、エコAPET一貫製造設備の増設	2016年 3月 稼働	11,579	4,496
		うち土地(458)	
◆ 関東エコペット工場 エコAPET一貫製造設備の増設	2017年 秋 稼働予定	15,700	6,020
◆ オリジナル製品生産設備の増強			620
◆ 自動化設備の導入			760
◆ 社員寮の整備			1,176
筑西	2016年 12月 竣工予定	1,637	890
中部	2017年 春 竣工予定	1,473	560
◆ 金型			2,320
◆ IT投資			560

## ◇指標の推移



# 中期目標へ向けて

---

代表取締役会長  
小松 安弘

# 事業概況と今後の見通し

## » 製品戦略

### > オリジナル製品によるマーケット創出

- ◇ マルチFP、マルチソリッド
- ◇ OPET（二軸延伸PET）
- ◇ 新透明PP

### > エコ製品によるCO2削減

- ◇ 「エコトレー」
- ◇ 「エコAPET」

### > 新製品による店舗の課題解決

- ◇ 商品価値向上
- ◇ 人手不足対応＋作業性アップ

## » 戦略投資

### > 生産能力増強と地上資源循環

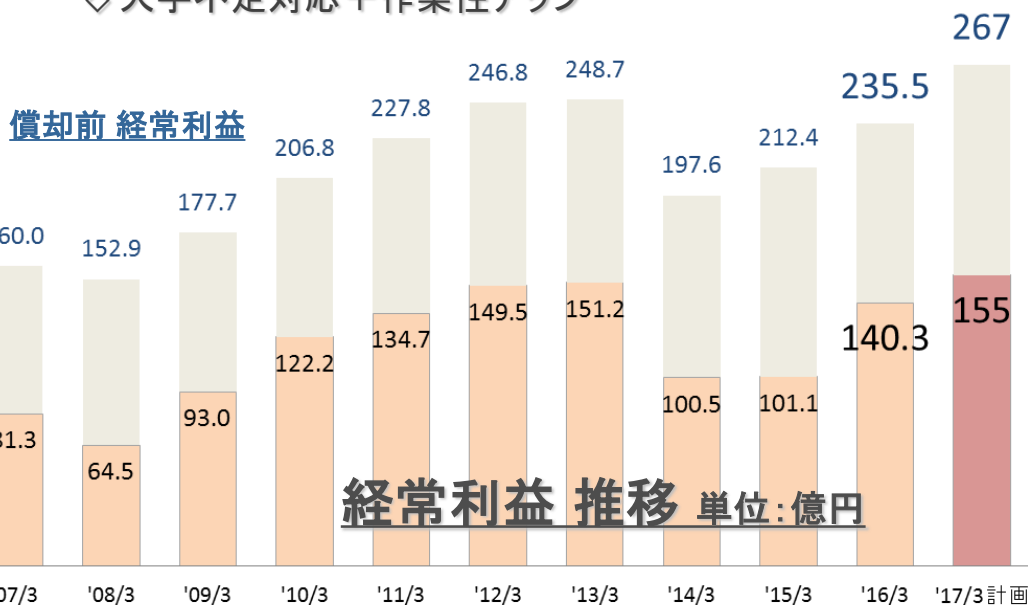
- ☆ 中部エコペット工場 16年3月 稼働
- ☆ 関東エコペット工場 17年秋 稼働予定

### > 自動化

- ☆ 生産部門での産業用ロボット導入
- ☆ 音声ピッキングシステム導入

### > 物流コスト上昇抑制と安定供給

- ☆ 物流インフラ活用
- ☆ 非常用発電設備導入



経常利益 200億

=収益性の重視=  
★生産性向上・省人化  
★不採算取引の見直し

目標とする 経営指標

1株当たり純利益 **250円**

配当性向 **30%**

# 製品戦略 オリジナル製品の拡大と高付加価値の製品開発

## オリジナル製品 > 売上構成比を高め 収益改善と安定を図る

**マルチFP (MFP)**

レンジアップが可能な発泡PS容器

**マルチソリッド (MSD)**

MFPの端材を活用した非発泡PS容器

**OPET (二軸延伸PET)**

OPSの問題点を克服したPET透明容器

中部エコペット工場 2016年3月稼働

**新透明PP**

レンジアップ対応透明容器

二軸延伸への挑戦

**エコトレー**

リサイクルPSP容器

CO2排出 -35% (バージン比)

バージントレー：前期比139.3%

**エコAPET**

リサイクルPET透明容器

中部エコペット工場 2016年3月稼働

CO2排出 -33% (バージン比)

年間売上高

139億円  
(前期比 120.2%)

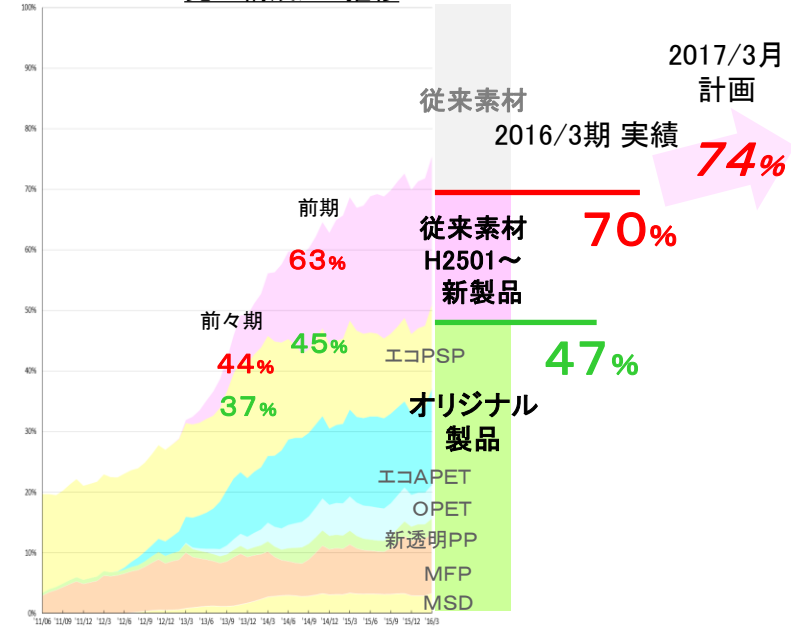
65億円  
(前期比 117.9%)

26億円  
(前期比 120.1%)

162億円  
(前期比 96.2%)

176億円  
(前期比 112.4%)

売上構成比 推移



## 高付加価値・機能製品 > 商品価値と販売単価を上げる



# マーケットの拡大と創出

本体 + フタ + 中皿  
“美味しさの提案”

深型耐熱容器  
MFPドリスカップ<sup>®</sup>



優れた断熱性



加熱後持っても  
安全安心

本体：マルチFP  
中皿・蓋：透明PP



☆小判型・角型 追加  
全7型 上市 ⇒ 順次拡大





COP21-パリ協定を受けて

未来のために、いま選ぼう。

エコトレー



CO<sub>2</sub>削減効果  
—35%

2.27 Kg

CO<sub>2</sub>削減効果  
—33%

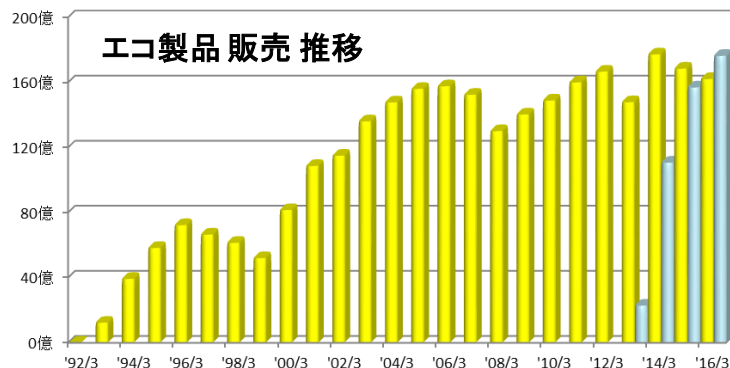
1.61 Kg

CO<sub>2</sub>排出量  
年間10万t 削減

エコAPET



※当社バージン製品とエコ製品の比較(1kgあたり)



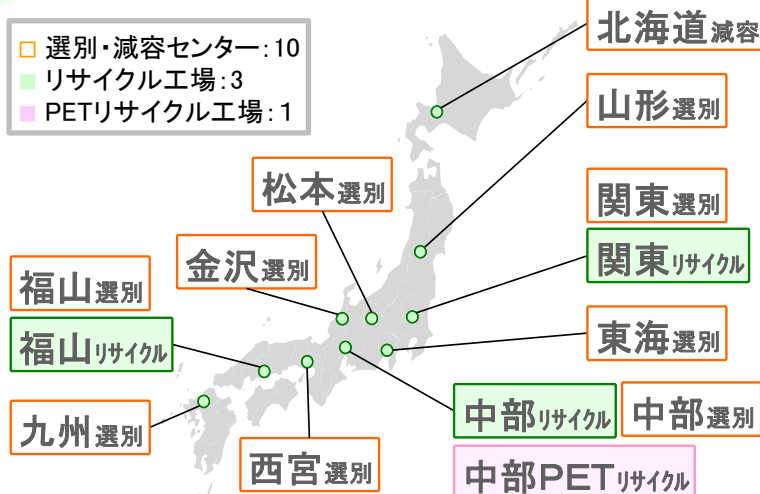
エコPSP 1992年 3月~  
2016年3月期 162億円

エコAPET 2012年 5月~  
2016年3月期 176億円

環境と障がい者雇用が一体化した事業

障がい者雇用率 : 14.56% 2016年3月末時点

障がい者雇用率換算数 : 647 (雇用実人数374名)



関東エコペット工場 計画中

# 汎用製品の販売拡大と原価低減

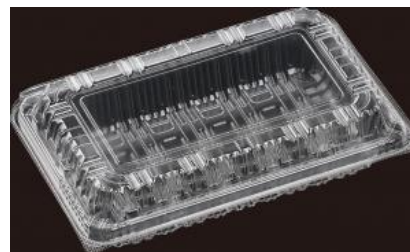
## カラー切替による売場の差別化



白トレイ

カラートレイ

## 嵌合フードパックによる店舗の作業性改善



パック詰めの人員削減

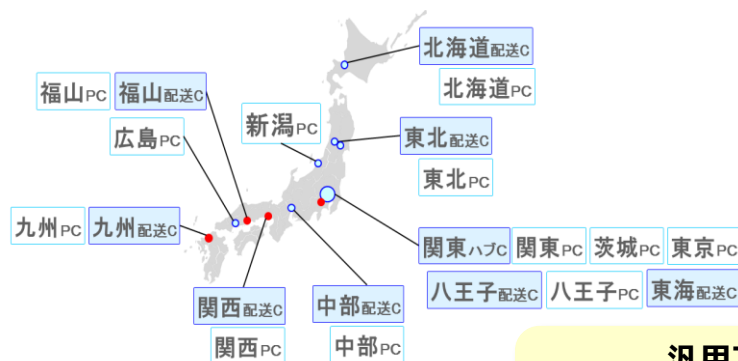
PP素材への切替により  
耐熱性・耐油性 向上

## ロボット化と物流インフラによる原価低減

### 製造ラインの省人化



## チャーター便による消費地近郊からの短距離配送



汎用アイテム集約



店舗・問屋の在庫回転率 向上

## 物流コスト上昇の抑制と安定供給

**福山クロスドックセンター** 2014年8月稼働

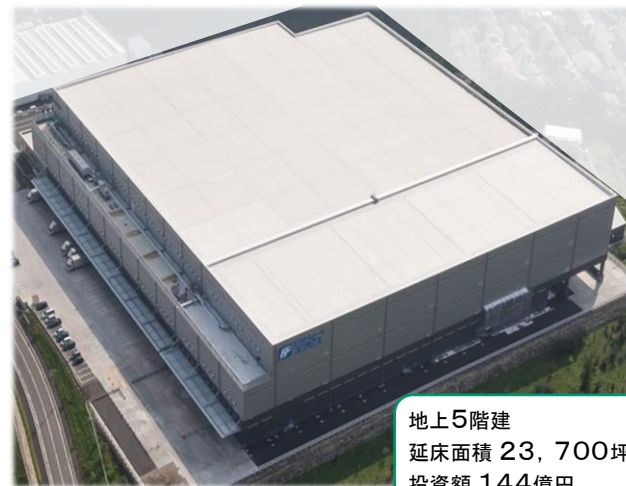


地上3階建  
延床面積 10,200坪  
投資額 42億円

非常用発電設備



**八王子配送センター** 2015年9月第二期工事完了



地上5階建  
延床面積 23,700坪  
投資額 144億円

**九州物流拠点** 2013年7月拡充

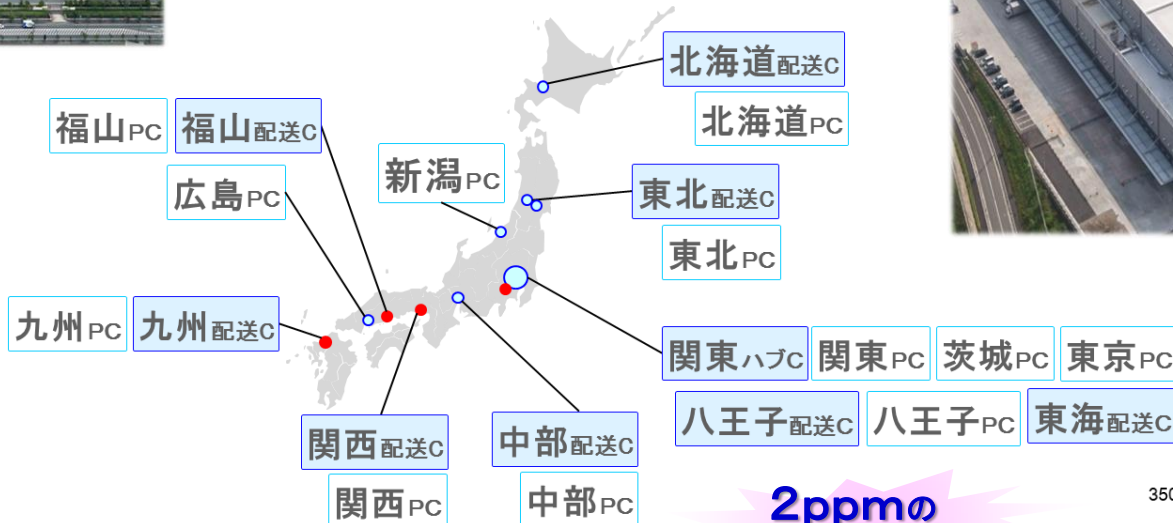


地上3階建  
延床面積 5,700坪  
投資額 18億円

**関西物流拠点** 2013年10月拡充



地上5階建  
延床面積 11,800坪  
投資額 45億円



2ppmの  
ピッキングクオリティ

2015年度末

配送センター

152千坪

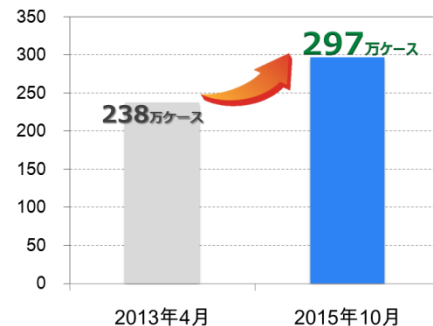
9拠点

PC:ピッキングセンター

37千坪

12拠点

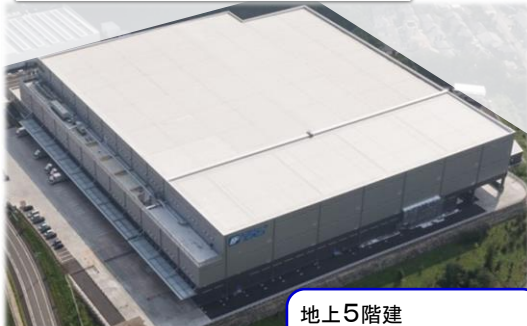
● 自社倉庫の保管能力



# 戦略投資

## オリジナル製品の能力増強 + 安定供給

### 八王子配送センター



2015年9月  
第二期工事完了

地上5階建  
延床面積 23,700坪  
投資額 144億円

### 非常用発電設備



全国21物流拠点へ設置

### 中部エコペット工場

2016年3月稼働



地上3階建  
延床面積 7,200坪  
投資額 116億円

### 関東エコペット工場

2017年秋稼働予定

## 人材確保 + 生産性向上

### エフピコ総合研究所



2014年12月 竣工

### ワンルームタイプ社宅



茨城: 筑西 2016年12月  
岐阜: 輪之内 2017年春  
福山 計画中

地上3階建  
延床面積 1,700坪  
戸数 150戸 (各戸30㎡)  
投資額 17億円

### 産業用ロボット



投資額 10億円

### 音声ピッキングシステム



投資額 1億円

2016年3月期 設備投資実績 **234**億円

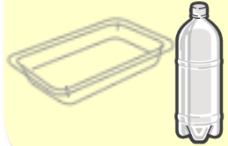
2017年3月期 設備投資計画 **250**億円

# 中部エコペット工場

エコ  
APET

## 回収 → リサイクル → エコ製品まで一貫生産

回収PETトレー  
回収PETボトル



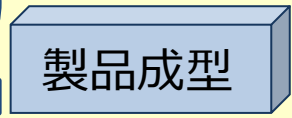
PETリサイクルプラント

PETフレーク

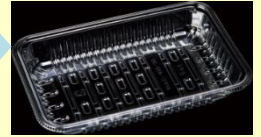


空送

シート押出・成型



エコAPET製品



生産能力  
4万ケース/月

OPET

## 生産能力増強

OPET製品



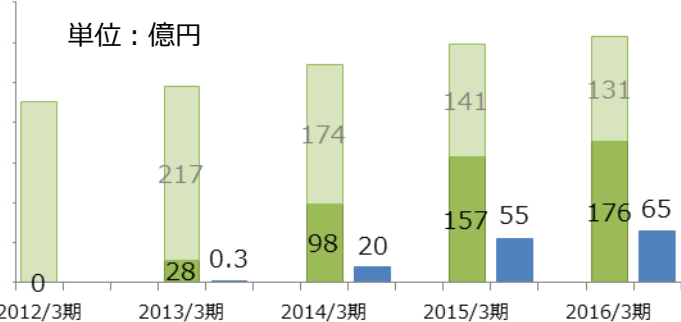
生産能力  
4万ケース/月

シート  
押出

製品成型

《エコAPET・OPETの売上金額》

単位：億円



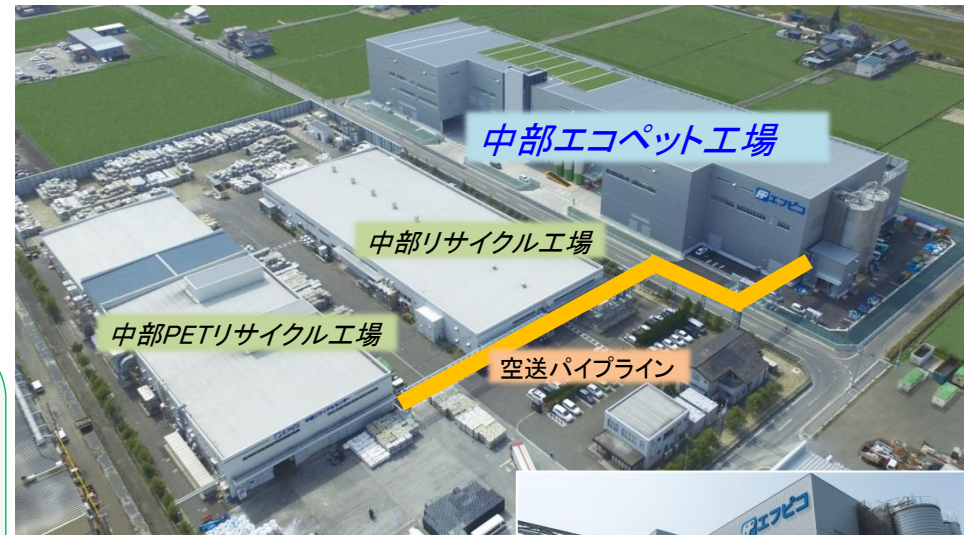
APET製品  
エコ化率

(OPET含む)

16年3月 17年3月  
55% ⇒ 60%

(OPET除く)

16年3月 17年3月  
74% ⇒ 87%



地上3階建

延床面積 7,200坪

投資額 116億円



## 生産性向上+省人化

- ◇人手不足
- ◇生産・出荷数量 増加
- ◇繁忙期対応

### 産業用ロボット



PSP (汎用品)	自動包装機	15ライン
APET (汎用品)	自動包装機	10ライン
APET・MSD	除塵包装機	3ライン

▲ **80名相当の省人化**

### 音声ピッキングシステム



主要6拠点にて展開  
全工程のうち**2割**を短縮

▲ **200名相当の合理化**

(パート・アルバイト従業員)



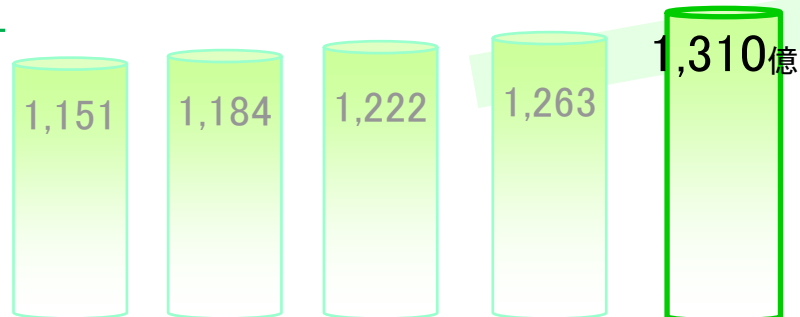
### 自動仕分機(ソーター)

# 中期目標

経常利益率 12%

## 5千億円マーケットでのシェア拡大

製品



- ☆ 世界初のシート・素材
- ☆ 新マーケット 創造
- ☆ 持続的 新製品投入
- ☆ M & A

◇ グローバルマーケット



## 2. 5兆円マーケットへの挑戦

商品



- ☆ エフピコ PB商品 拡大
- ☆ 問屋サポート(インフラ活用)  
共同仕入、共同配送
- ☆ M & A

=収益性の重視=  
★生産性向上・省人化  
★不採算取引の見直し

経常利益率 6%



売上高 1,582 1,611 1,649 1,703 1,760億

経常利益 151.2 100.5 101.1 140.3 155億

設備投資 151 203 234 234 250億

償却前  
経常利益 248.7 197.5 212.4 235.5 267億

'13/3期 '14/3期 '15/3期 '16/3期 '17/3期 計画

200億

300億

< 戦略投資 >

目標とする 経営指標

1株当たり純利益 250円

配当性向 30%

中期目標





# 企業価値拡大へ向けて

代表取締役社長

佐藤 守正



株式会社 **エフピコ**

## 小売り業界を取り巻く状況

食品スーパー好調も、先行き懸念あり

個人消費の二極化

上質志向

節約志向

人手不足  
人件費UP

仕入れ単価  
物流費の上昇

社会

- ・人口減の一方  
世帯数は増加
- ・高齢化世帯の増加

- **商品の価値UP**
- **店舗の作業性改善**

中食市場拡大

エフピコ

新製品開発

売り場提案

物流ネットワーク

リサイクル

# 中食市場 ～現状と今後～



- ・共働き増加
- ・単身世帯増加
- ・高齢化



- ・テイクアウト
- ・宅配

大手  
食品メーカー

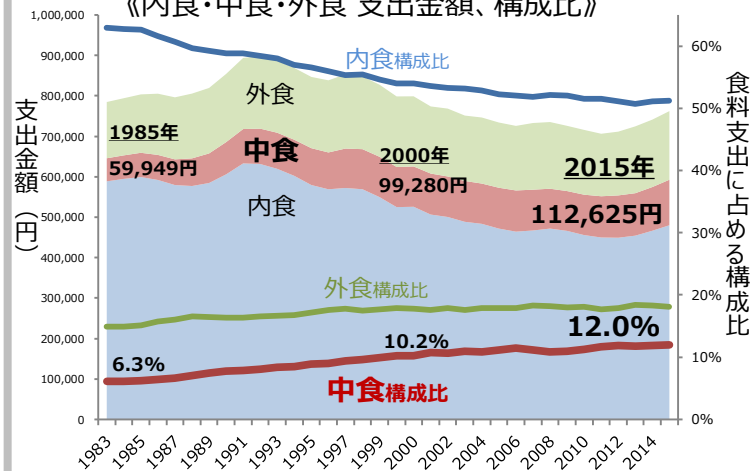


一般財団法人 日本惣菜協会「2015年版惣菜白書」より

## 家計の支出

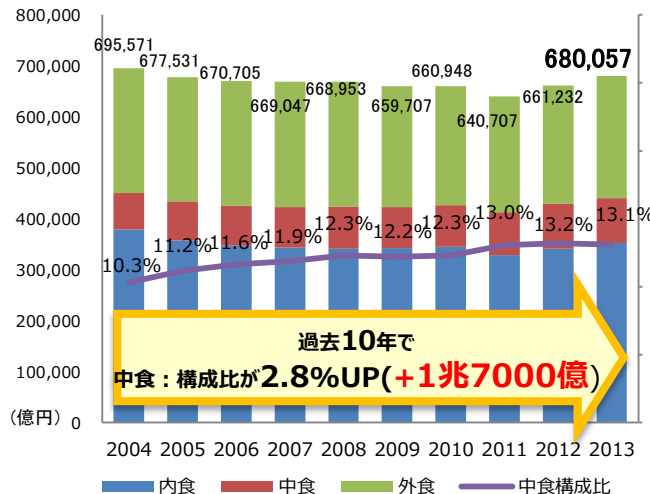
中食は金額、構成比ともに増加中

《内食・中食・外食 支出金額、構成比》



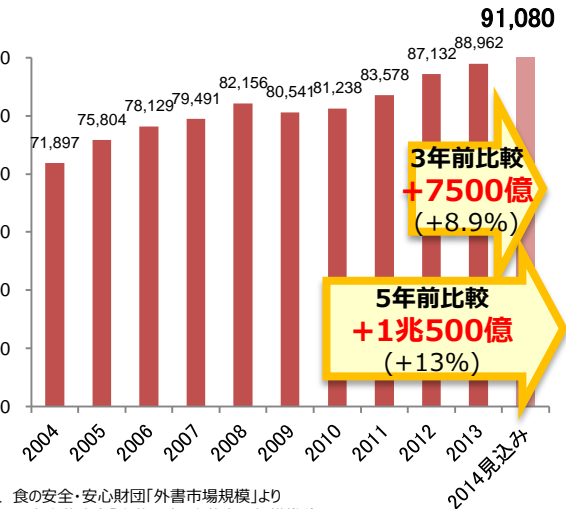
総務省統計局 家計調査「1世帯当たり年間の品目別支出金額」(二人以上の世帯)  
内食：食料全体から調理食品、外食、酒類、菓子類、飲料除く  
中食：調理食品、外食：外食 分類を使用

## 市場規模の推移



\* 2012年以降、中食市場に袋惣菜を含む

外食：公益財団法人 食の安全・安心財団「外食市場規模」より  
中食：一般財団法人 日本惣菜協会「惣菜白書」惣菜市場規模推移より  
内食：内閣府「国民経済計算」の「家計の食料飲料支出額」から、惣菜市場規模と外食市場規模を除いたもの。



# “美味しさの提案”

## 中皿の活用

中皿活用で出来立ての美味しさを家まで！

MFPドリスカップ



## 「生から惣菜」

レンジ加熱するだけ、  
生の素材の美味しさを伝える



創って魅せる

その先に、新たなマーケット

エフピコフェア2016

エフピコフェア2016

2016/3/29(火)~31(木)

東京ビッグサイト 西4ホール

約14,000名の方にご来場頂きました

チームX

食品メーカー様や  
バンダー様との  
協業提案

## 作業性改善

刺身 ▶ 輸送時の中身のズレを抑制  
店舗の作業負担減



かこみ皿枠

温惣菜 ▶ 作業しやすく、見栄えもすっきり



PPSAフリット

作業性

安全  
安心

見映え

機能  
素材  
見栄え

## 商品価値UP

サラダ ▶ 中皿活用でフレッシュさをキープ



B&H



APベジBOX

オードブル ▶ 圧倒的なボリューム演出



従来品：ティアラプラッター



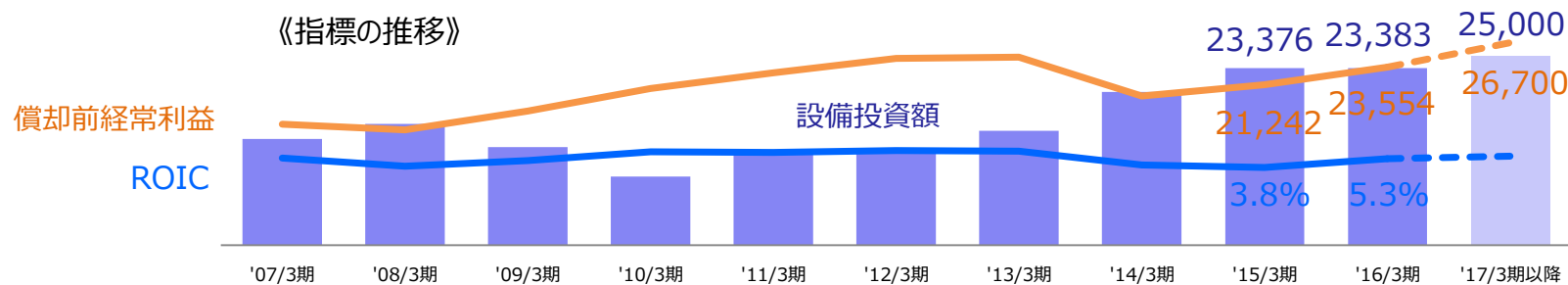
新製品：シェルトプラッター

シェルトプラッター



# 企業価値拡大に向けた投資を継続

	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年		
単位：億円	実績						計画		
	2011/3期	2012/3期	2013/3期	2014/3期	2015/3期	2016/3期	6期計	2017/3期	累計
製造	34	60	59	39	95	131	418	147	566
物流	25	17	50	114	93	56	355	16	371
金型	18	19	14	22	24	17	115	23	138
リサイクル	37	11	11	2	1	2	65	15	80
システム	3	5	4	6	4	5	27	6	33
グループ等	8	12	12	20	16	21	90	42	132
計	126	124	151	203	234	234	1,070	250	1,320
償却前経常利益	227	246	248	197	212	235	1365	267	1632



# オリジナル製品の生産能力増強

2011年

2012年

2013年

2014年

2015年

2016年

2010年11月 中部PETリサイクル工場



2014年6月



西日本ペットボトルリサイクル

2017年秋

関東エコペット工場

PETリサイクルの取組 2012年5月 エコAPET上市

2012年7月 関東八千代工場



2016年3月

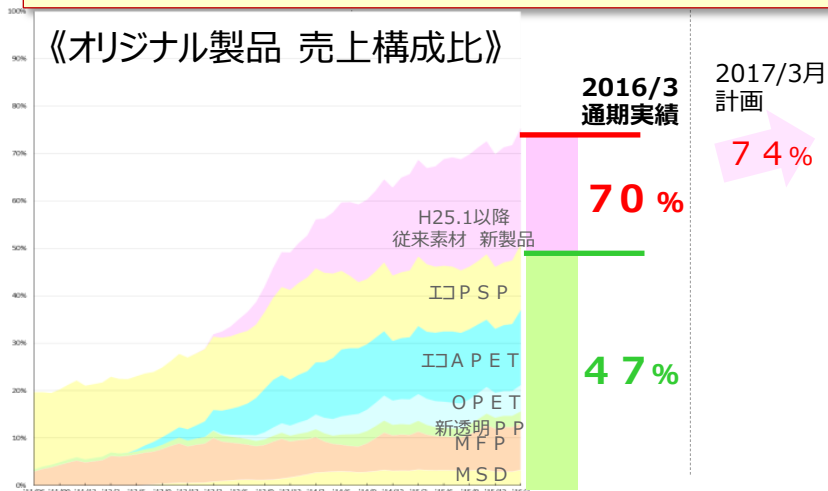


中部エコペット工場

OPETの取組

2012年11月 OPET製品上市

《オリジナル製品 売上構成比》



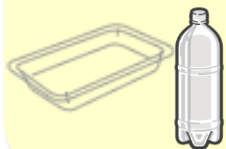
MFP・新透明PP生産ラインの増強

OPPへの挑戦

エコ APET

# 回収 → リサイクル → エコ製品まで一貫生産

回収PETトレー  
回収PETボトル



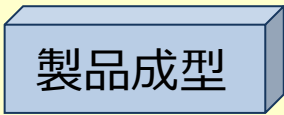
PETリサイクルプラント

PETフレーク

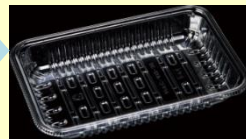


空送

シート押出・成型



エコAPET製品



生産能力  
4万ケース/月

OPET

## 生産能力増強

OPET製品

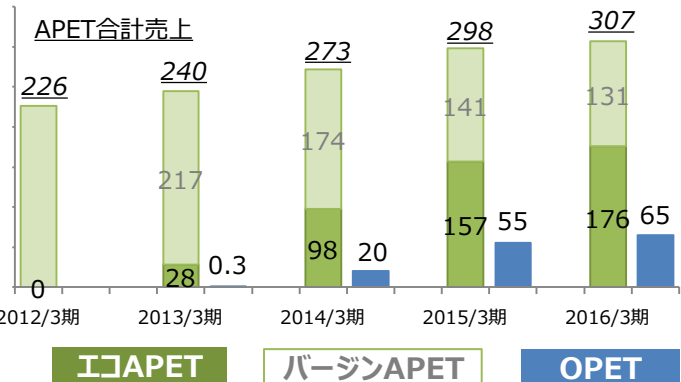


生産能力  
4万ケース/月

シート  
押出

製品成型

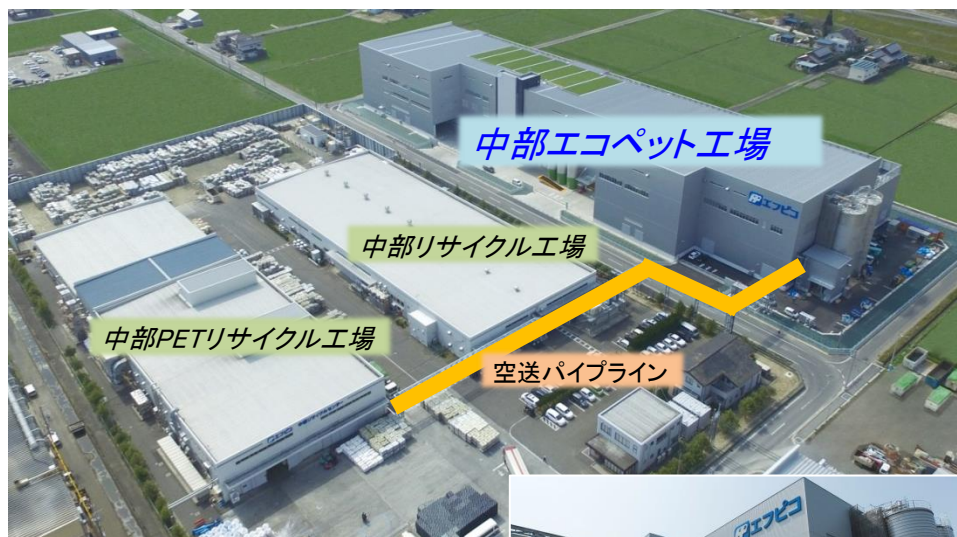
《エコAPET・OPETの売上金額》 単位：億円



APET製品  
エコ化率

(OPET含む)  
16年3月 17年3月  
55% ⇒ 60%

(OPET除く)  
16年3月 17年3月  
74% ⇒ 87%



地上3階建  
延床面積 7,200坪  
投資額 116億円





# 物流コスト上昇の抑制と安定供給

2011年

中部 拡充



2011年5月

2012年

関東 拡充



2012年7月

2013年

九州 拡充



2013年7月

関西 拡充



2013年10月

2014年

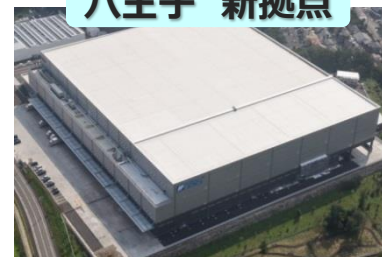
福山XDC



2014年8月 倉庫、10月 ソーター

2015年

八王子 新拠点



2014年11月 DC、2015年2月 PC  
2015年9月 第二期工事完了

2016年

非常用発電設備



《ケース出荷数》

2016/3期  
119

2015年度末

配送センター 9拠点 152千坪

ピッキングセンター 12拠点 37千坪

## スピード・精度向上へのシステム構築

ルートプランナー

RDチェックシステム

リアルタイムデリバリー・チェックシステム

S&S システム

ソフト&スケジュール・システム

梱包サイズ最適化

音声ピッキング

# 《1》配車計画システム (ルートプランナー)

- ▶ 効率的な配送計画

リアルタイムデリバリー・チェックシステム

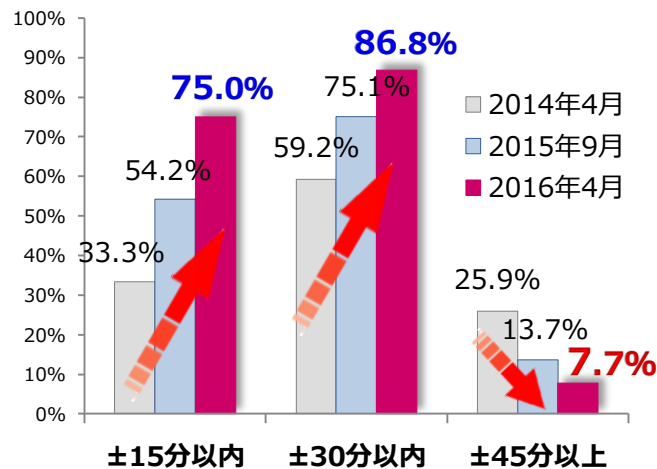
# 《2》配送状況確認システム (RDチェックシステム)

- ▶ 配送状況のオンラインでの見える化
- ▶ 配送の精度向上

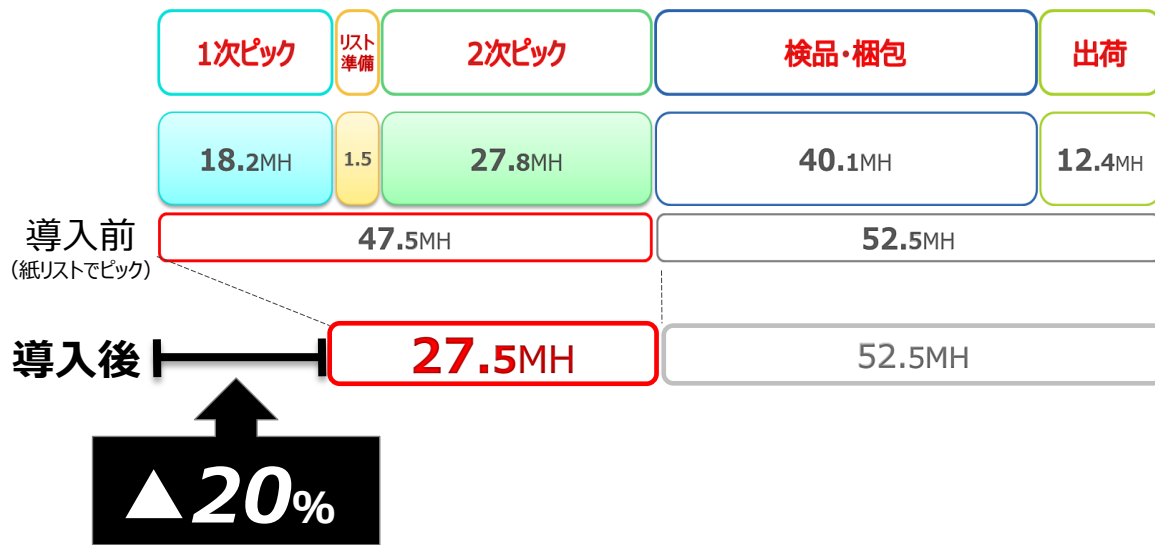
# 《3》音声ピッキング      主要6拠点で導入

- ▶ 人手不足への対応
- ▶ 数量拡大に伴う経費増加の抑制

《RDチェックシステムの効果》  
納品予定時間と実績時間の差



《音声ピッキングの効果》



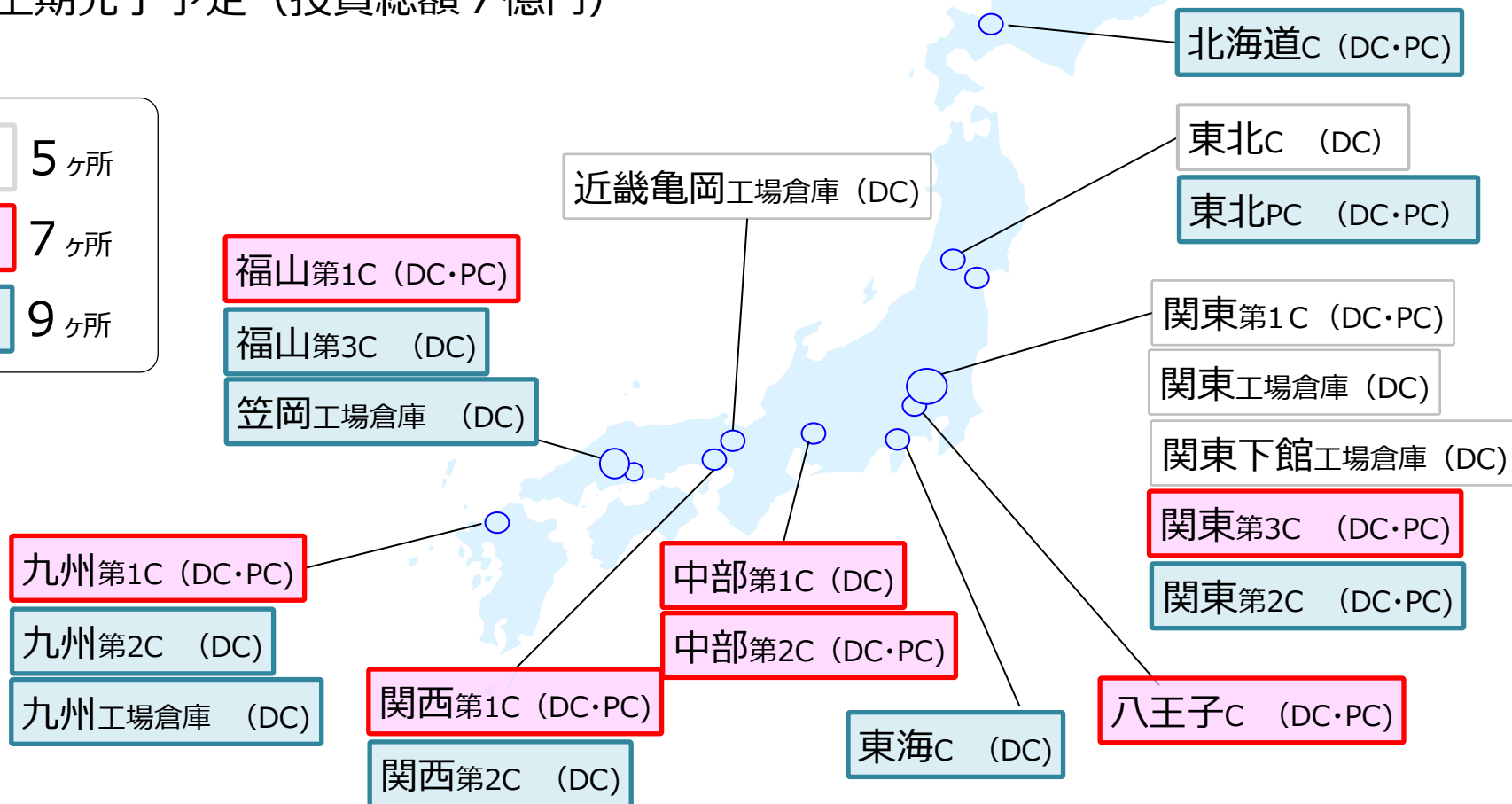
## “災害時の安定供給”

# 全国21物流拠点すべてに、非常用発電設備を設置


- ✓ **72時間** の電力供給を確保、燃料備蓄
- ✓ 2016年度上期完了予定 (投資総額7億円)

お客様の事業活動継続に貢献

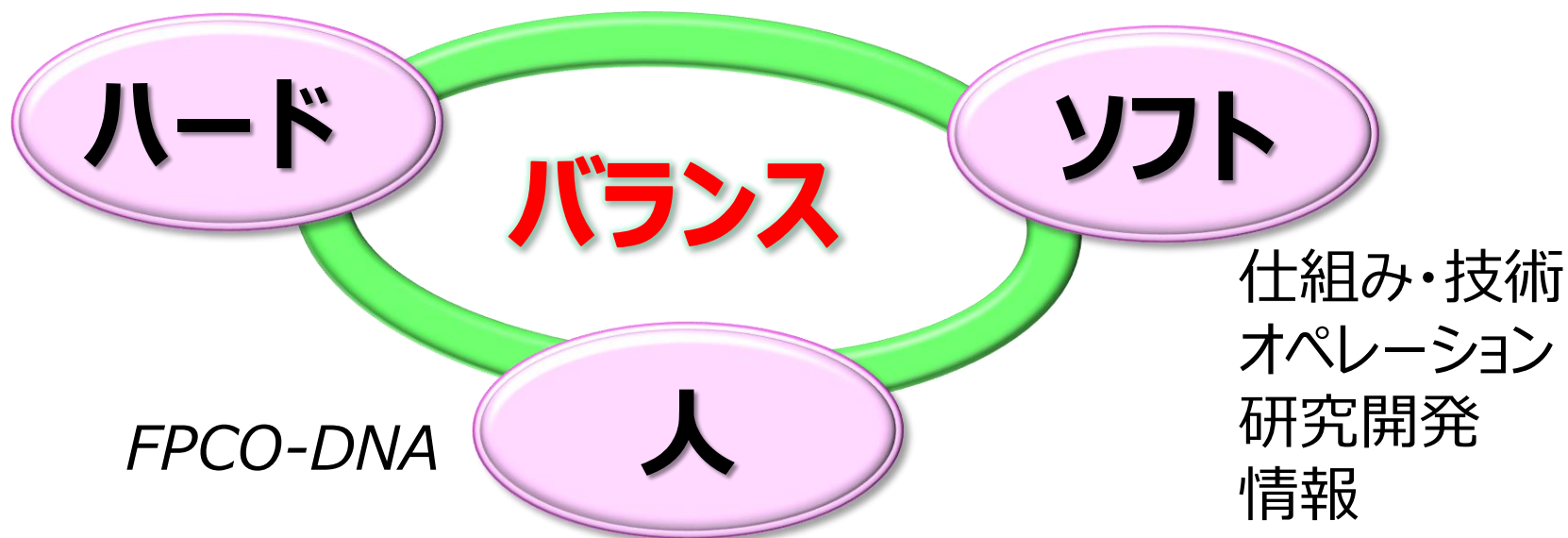
既設	5ヶ所
2015年度新設	7ヶ所
2016年度新設	9ヶ所



# IT・ESG への取り組み評価

年	ロゴ	内容	主催	詳細
2015 (12月)		地球温暖化防止活動 環境大臣表彰受賞 対策活動実践・普及部門	環境省	環境省が地球温暖化対策を推進する一環として、地球温暖化防止に顕著な功績のあった個人や団体に対し、その功績をたたえるための表彰制度。 長年にわたるエフピコ方式リサイクル「トレー-toトレー」「ボトルtoトレー」の取組、再生されたエコトレー、エコAPE T のCO2排出抑制効果が評価されました。
2015 (5月)		攻めのIT経営銘柄 選定	経済産業省 東京証券 取引所	東京証券取引所の上場会社の中から、収益拡大や事業革新等のための積極的なIT投資・活用を実施する企業を選定するもの。 エフピコの配送計画システムやSCM(需要予測と生産のマッチング) システム等の取組が評価されました。
2015 (3月)		ダイバーシティ経営 企業100選 選出	経済産業省	経済産業省がダイバーシティ人材を活かして新しい価値を創出している企業を表彰する制度。容器製造やリサイクルの現場において、障がいのある従業員が活躍し、それが企業全体の価値につながっている、ということが評価されました。
2012		障害者雇用優良企業 ハートフルリボンマーク 認証取得	厚生労働省	厚生労働省が、障害者の雇用について、特に優れた取組と積極的な社会貢献を行う企業を認証する制度です。
2011		エコファースト企業 認定	環境省	業界における環境トップランナー企業であることを環境大臣が認定し、企業が地球温暖化対策・廃棄物・リサイクル対策など、自らの環境保全に関する取組を環境大臣に対し約束する制度です。認定を受けているのは40社のみです。 (2015.3時点)
2010		第一回 エコマークアワード 金賞受賞	(財) 日本 環境協会 エコマーク事 務局	「消費者の環境を意識した商品選択、企業の環境改善努力による持続可能な社会の形成」に向けて積極的に活動している企業・団体などの特に優れた取り組みを表彰するもの。エフピコ方式による『トレー-toトレー(R)』のリサイクルの取組が選ばれました。
2006		第1回「容器包装3R推進 環境大臣賞」 製品部門の最優秀賞	環境省	環境省が2006年に創設した表彰制度。第一回選考において最優秀賞受賞。エコトレー(R)の生産において消費者との連携を進めながら経済性とリサイクルを両立させたことが、評価されたものです。

一歩先を見通した戦略投資



## 「人」+「ハード」+「ソフト」のバランス

もっとも高品質な製品を  
どこよりも競争力のある価格で  
必要なときに確実にお届けする



# 添付資料

---

# 用語解説

PS : ポリスチレン

PET : ポリエチレンテレフタレート

PP : ポリプロピレン

マルチFP(MFP)容器 : -40℃~+110℃の耐寒・耐熱性をそなえ、耐油・耐酸性及び断熱性に優れた発泡PS容器

マルチソリッド(MSD)容器 : マルチFPの端材を活用し、その特性を維持しつつシャープな形状を実現した非発泡PS容器  
耐熱温度+110℃

OPET透明容器 : 二軸延伸PETシートから成型した、耐油・耐酸性に優れ、透明度も高く、OPSと同等の耐熱性を実現したPET透明容器 耐熱温度+80℃

新透明PP容器 : 標準グレードのPP原料から、OPSと同程度の透明度を実現した透明PP容器 耐熱温度+110℃

PPSAシリーズ : 嵌合フードパックタイプの新透明PP容器 耐熱温度+110℃

OPS透明容器 : 従来からの二軸延伸PSシートから成型した透明容器 耐熱温度+80℃

エコトレイ : スーパーで店頭回収されたPS容器と工場内端材を原料とするリサイクル発泡PS容器 (平成4年販売開始)

エコAPET : スーパーで店頭回収されたPET透明容器・PETボトル及び工場内端材を原料とするリサイクルPET透明容器  
(平成24年販売開始)

フードパック : スーパーの揚げ物バイキングコーナーなどで使用される、蓋(フード)と本体が一体となった汎用透明容器

クロスドックセンター : お客様にお届けする製品を、個別の配送トラックが在庫倉庫を廻って積込むミルクラン方式にかわり、全ての出荷製品を一カ所に集め、配送ルート毎に自動ソーターで仕分けの後、配達順に積込むクロスドック方式を実現する配送センター

配送センター : 製品をケース単位で出荷

ピッキングセンター : 製品及び商品を小分けピッキングし出荷

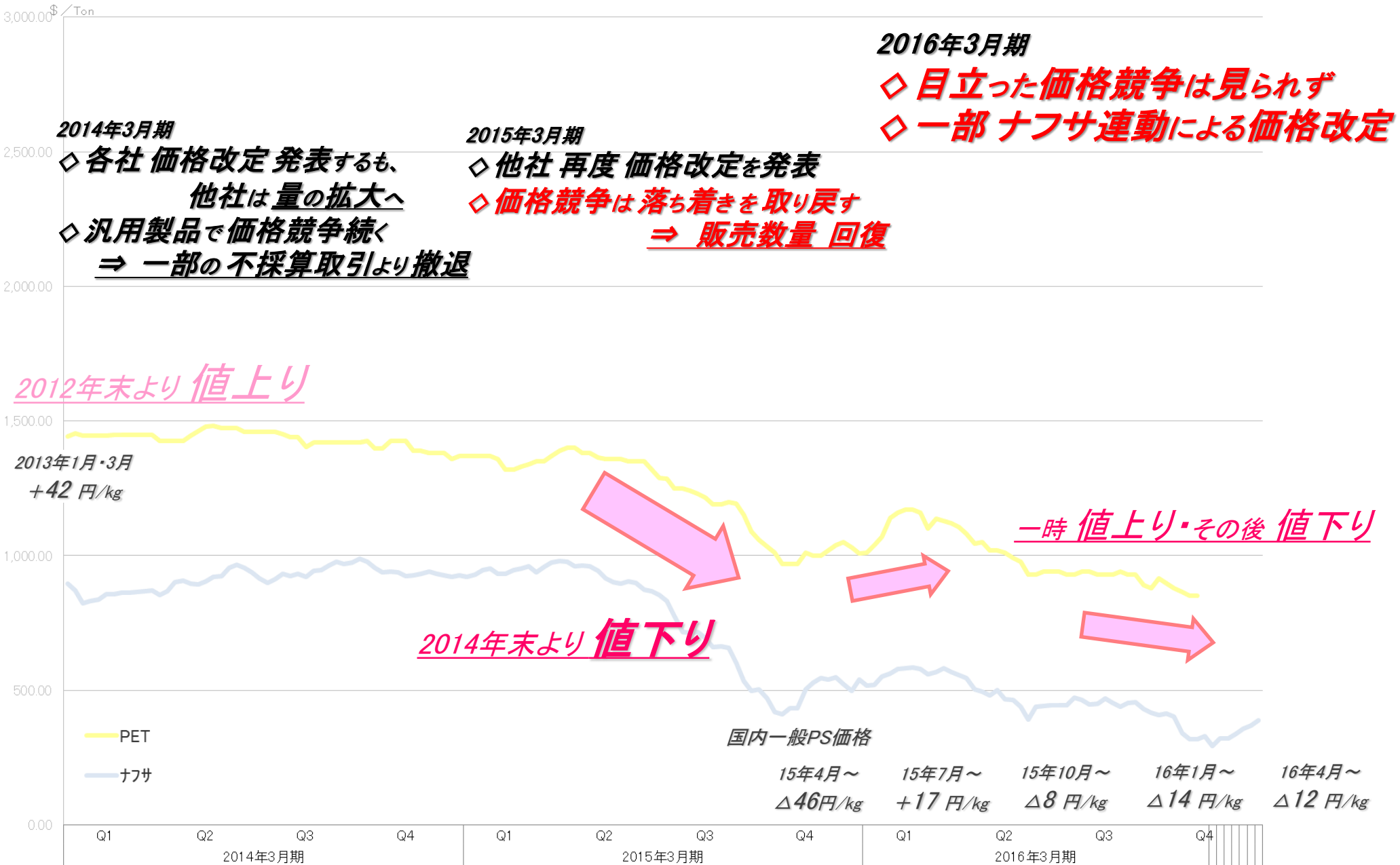
選別センター : 店頭回収したPS容器を白と色に、店頭回収した透明容器をPS・PET・PP等の素材に、それぞれ選別

クックパッド : クックパッド株式会社の運営による料理レシピのコミュニティウェブサイト

「レンジパック蒸せるんです」 : 家庭で生の素材から電子レンジを使って簡単に蒸し料理が楽しめる、簡易蒸し容器PPSAが個包装されたセット商品。耐熱温度+110℃。



# 原材料 動向



# 世界初の素材・シート シート加工メーカーからの脱却

PP:ポリプロピレン

- ☆ 耐熱性がある: +110°C
- ☆ 耐油性に優れる
- ★ 発泡が難しく、軽量化しにくい
- ★ コシ強度が低い
- ★ 耐寒性に劣る
- ★ 透明性が出難い



## 新透明PP

- ☆ 耐熱性がある: +110°C
- ☆ 耐油性に優れる
- ☆ 透明性がOPSと同等

PS:ポリスチレン



PSP:発泡PS

- ☆ 成型性が良い
- ☆ 原材料比率が低い
- ☆ 軽量化が可能
- ☆ 断熱性が高い
- ★ 耐熱性が低い: +70°C
- ★ 耐油性に劣る



## MFP:マルチFP :発泡PS

- ☆ 成型性が良い
- ☆ 原材料比率が低い
- ☆ 断熱性が高い
- ☆ 耐油性に優れる
- ☆ 幅広い温度帯をカバー  
-40°C ~ +110°C
- ☆ コシ強度がある
- ☆ 更なる軽量化が可能

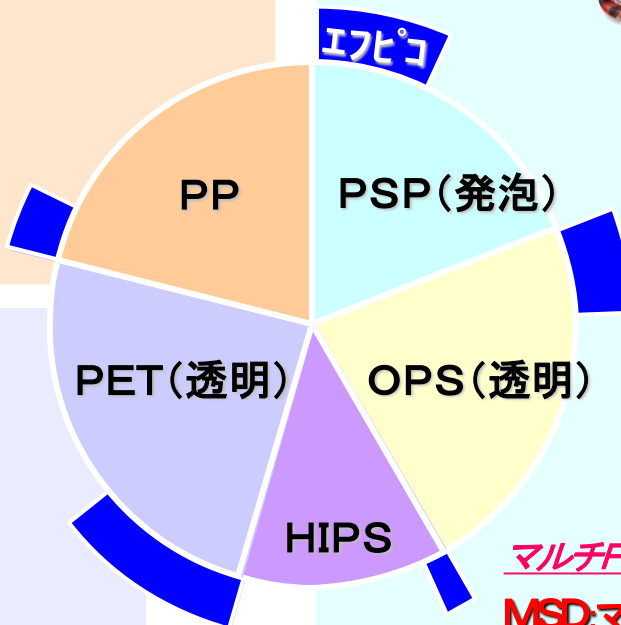


PET:ポリエチレンテレフタレート

- ☆ 最後発 樹脂
- ☆ 透明性が高い
- ☆ 耐油性に優れる
- ★ 耐熱性が低い: +60°C
- ★ 比重が大きい

## OPET:二軸延伸PET

- ☆ 透明性が高い
- ☆ 耐油性に優れる
- ☆ 耐熱性がOPSと同等: +80°C
- ☆ 延伸により軽量化が可能
- ★ 成型が難しい



マルチFP端材の循環

MSD:マルチリド

:非発泡PS

OPS:二軸延伸PS

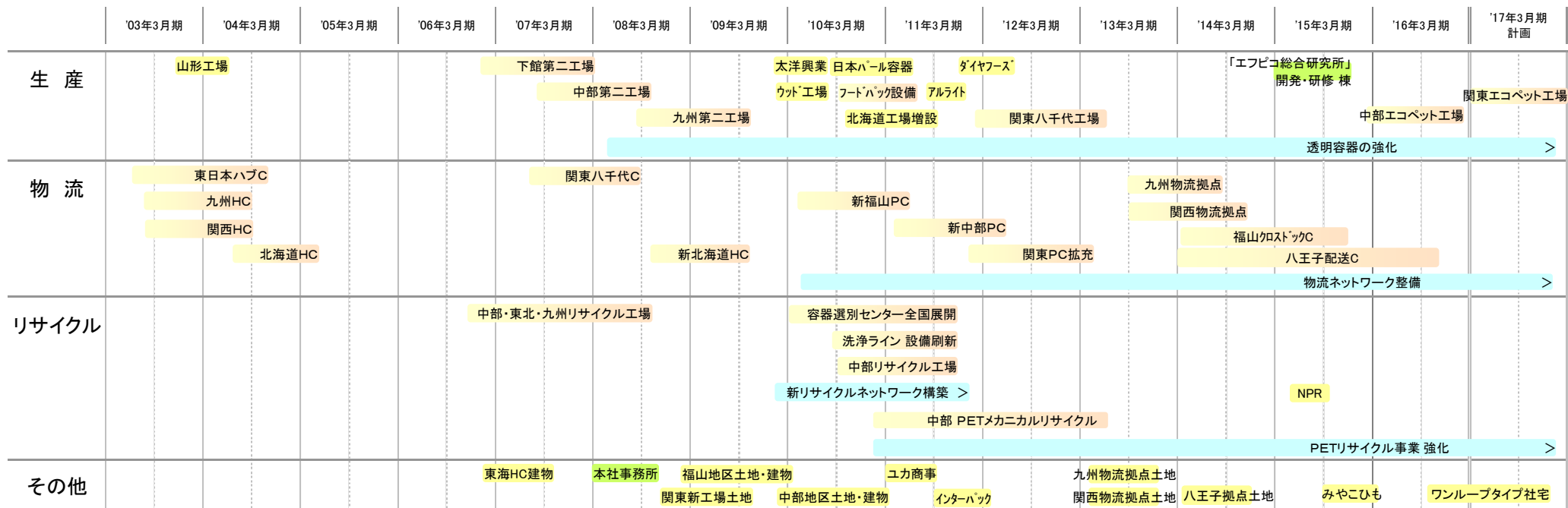
- ☆ 透明性がある
- ☆ 耐熱性: +80°C
- ★ 耐油性に劣る
- ★ 軽量化に限界

# 經常利益増減要因 推移

単位:億円

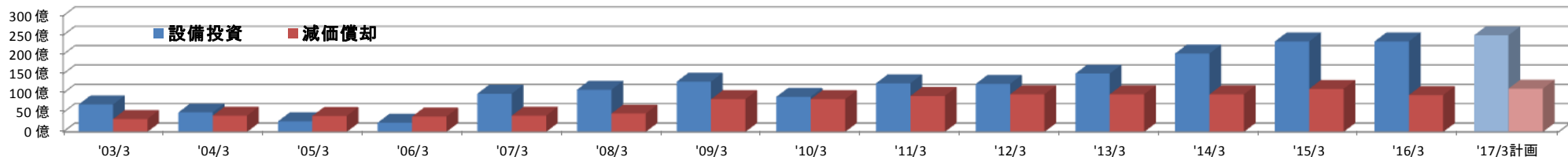
	'03/3			'04/3			'05/3			'06/3			'07/3			'08/3			'09/3			'10/3			'11/3			'12/3			'13/3			'14/3			'15/3			'16/3			'17/3		
	上	下	通期	上	下	通期	上	下	通期	上	下	通期	上	下	通期	上	下	通期	上	下	通期	上	下	通期	上	下	通期	上	下	通期	上	下	通期	上	下	通期	上	下	通期						
前期 經常利益	63.1	28.6	33.6	36.3	66.5	81.2	32.0	32.5	64.5	39.2	53.7	92.9	60.1	62.1	122.2	68.3	66.4	134.7	69.2	80.3	149.5	75.3	75.9	151.2	51.1	49.4	100.5	47.4	53.6	101.1	66.3	74.0	140.3	66.3	74.0	140.3									
原料値上り影響	-6.0	-13.8	-36.5	-10.0	-13.0	-39.5	-14.0	-23.0	-37.0	-25.0		-25.0																																	
										原料値下り	+44.0	+34.0	+78.0														原料値下り	+16.0	+15.0	+31.0	+15.0	+3.0	+18.0												
										原料再値上り	-6.0	-13.0	-19.0	-11.0	-12.0	-23.0	-19.0	-18.0	-37.0	-3.0	-12.5	-15.5	-18.0	-28.0	-46.0	-7.0	-	-7.0																	
製品値上げ	-25.0	+7.7	+29.2		+4.0	+9.0	+14.0	+24.0	+38.0	+25.0		+25.0			+10.0	+22.0	+32.0	+6.5	-	+6.5																									
										第1次 製品値下げ	-24.0	-20.0	-44.0														製品価格改定	+2.0	+13.0	+15.0	+14.0	+2.0	+16.0												
										第2次 製品値下げ	-10.0	-9.0	-19.0														汎用製品 価格競争	-3.0	-10.0	-13.0	-10.0	-3.0	-13.0												
素材切替・軽量化			+2.0	+8.0	+8.6	+11.8	+6.0	+18.5	+24.5	+14.0	+6.0	+20.0																																	
販売増・Mix改善		+45.0		+17.5	+5.8	+3.0	+4.5	+2.5	+7.0	+3.0	+3.0	+6.0	+11.0	+10.5	+21.5	+7.0	+8.0	+15.0	+9.0	+12.0	+21.0	+1.0	-	+1.0	-	+4.0	+4.0																		
生産改善	+2.4	-0.6	-2.0	+6.0	+8.7	+3.0	+0.5	+2.0	+2.5	+4.5	+5.0	+9.5	+6.0	+6.0	+12.0	+5.5	+3.5	+9.0	+1.0	+1.5	+2.5	+1.0	-	+1.0	+0.5	+3.5	+4.0	+5.0	+7.0	+12.0	+2.0	+0.5	+2.5												
物流改善	+0.3	-14.0	+12.2	+5.5	+8.0	+5.7	+1.8	+3.2	+5.0	+4.5	+5.0	+9.5	+4.0	+4.0	+8.0	+2.0	+2.0	+4.0	+1.0	+0.5	+1.5	+1.0	-	+1.0	-	-1.0	-1.0	-	+1.5	+1.5	-	+0.5	+0.5												
グループ会社 利益改善										+2.5	+2.5	+5.0	+2.0	+3.5	+5.5	+3.0	+2.0	+5.0	+0.5	+0.5	+1.0	-	-1.0	-1.0	-	-1.5	-1.5	+3.0	+2.5	+5.5	+1.0	+2.5	+3.5												
美術品売却益			+1.0	-1.0			+4.0	+4.0	-4.0	-4.0																																			
補助金																											+5.9	+0.6	+6.5	-1.4	-0.3	-1.7	-4.6	+1.9	-2.7										
経費増加	-6.2	-19.3	-3.2	+4.2	-7.4	-9.7	-9.6	-6.0	-15.6	-7.6	-5.1	-12.7	-4.0	-7.5	-11.5	-7.6	-5.6	-13.2	-8.9	-6.4	-15.3	-10.0	-7.0	-17.0	-11.6	-10.4	-22.0	-9.2	-8.4	-17.6	-8.0	-6.1	-14.1												
増減計	-34.5	+5.0	+2.7	+30.2	+14.7	-16.7	+7.2	+21.2	+28.4	+20.9	+8.4	+29.3	+8.0	+4.5	+12.5	+0.9	+13.9	+14.8	+6.1	-4.4	+1.7	-24.0	-27.0	-51.0	-3.7	+4.2	+0.5	+18.9	+20.3	+39.2	+8.4	+6.3	+14.7												
当期 經常利益	28.6	33.6	36.3	66.5	81.2	64.5	39.2	53.7	92.9	60.1	62.1	122.3	68.3	66.4	134.7	69.2	80.3	149.5	75.3	75.9	151.2	51.1	49.4	100.5	47.4	53.6	101.1	66.3	74.0	140.3	75	80	155												

# 設備投資 推移



単位:百万円

	'03年3月期	'04年3月期	'05年3月期	'06年3月期	'07年3月期	'08年3月期	'09年3月期	'10年3月期	'11年3月期	'12年3月期	'13年3月期	'14年3月期	'15年3月期	'16年3月期	'17年3月期計画
設備投資	7,096	5,037	2,742	2,394	9,885	10,909	13,007	9,090	12,585	12,423	15,087	20,258	23,377	23,383	25,000
有形	6,138	4,248	2,621	2,156	9,523	10,655	12,166	8,827	12,352	12,093	14,783	19,751	23,051	23,058	24,700
無形	958	789	120	238	362	254	841	263	233	329	303	506	325	324	300
内 金型	780	460	436	550	771	609	1,892	1,507	1,833	1,946	1,425	2,151	2,416	1,777	2,322
減価償却	3,339	4,210	4,134	3,965	4,194	4,742	8,467	8,461	9,316	9,728	9,746	9,703	11,136	9,526	11,200
研究開発	654	628	689	751	895	913	965	1,035	1,101	1,051	1,062	1,148	1,105	1,242	1,270

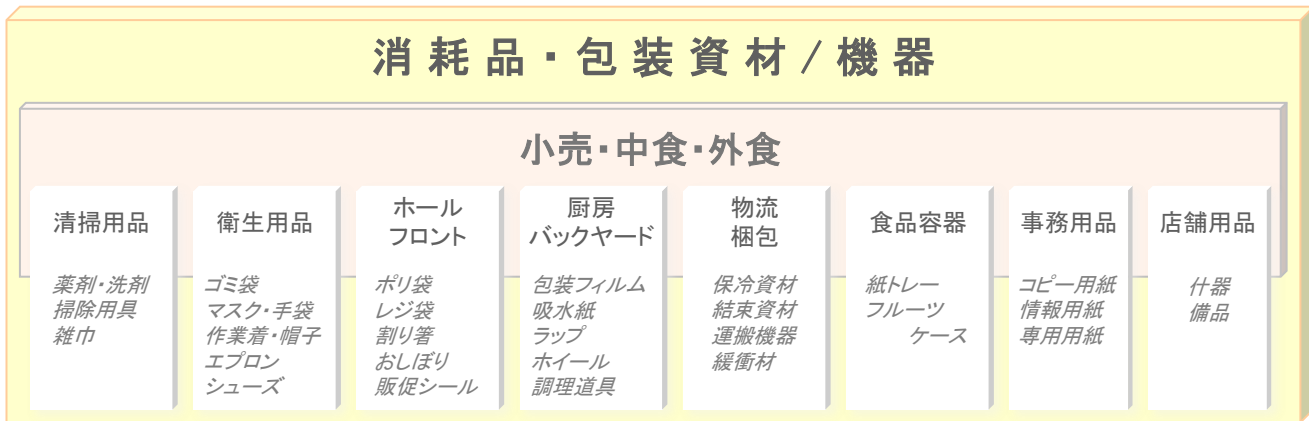
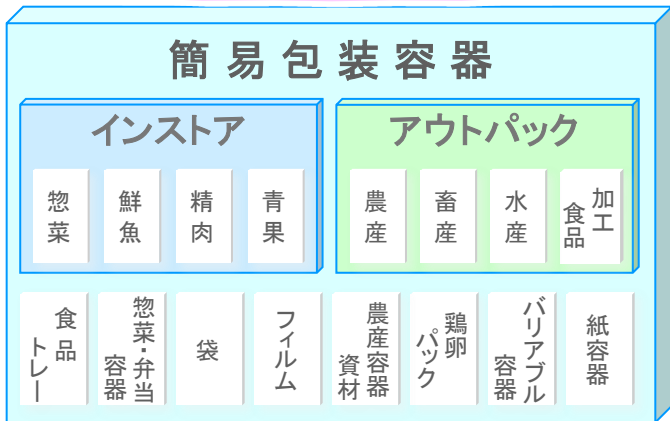


>> '09年3月期より設備投資には、リース調達を含む投資額を表示しております。

# マーケットへの取組

**製品** 市場規模: **5千億円**

**商品** 市場規模: **2.5兆円**



得意分野での  
優位性 確立

新規分野の攻略

問屋 サポート

事業提携・M&A

世界初の素材・機能

エフピコ物流・アイロジック

## エフピコ グループカ

製品・素材力 提案力 調達力 物流力 SCM 環境経営 社会責任 インフラ

**エフピコ商事**

包装資材・消耗品 メーカー

# 【施設見学のご案内】

随時受付: 経営企画室 03-5325-7756

最新鋭の 生産 ~ 物流 ~ リサイクル をご覧いただけます。

## 関東

JR東日本 古河駅 ~ 30分  
関東ハブ第2センター

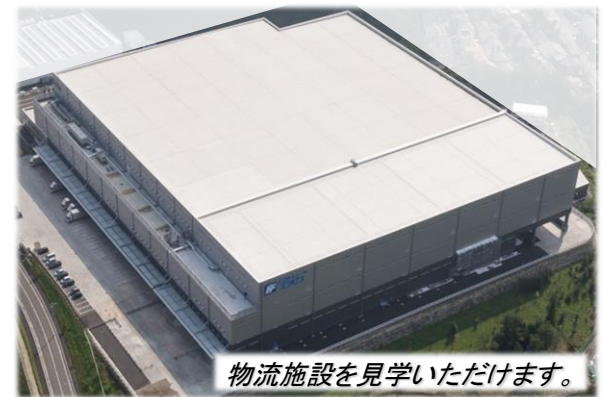


OPET生産設備



## 八王子

JR東日本 秋川駅 ~ 20分



## 福山

JR西日本 福山駅 ~ 30分



## 中部

JR東海 岐阜羽島駅 ~ 20分



2016年3月完成

PETリサイクルプラント×2

平成27年度  
地球温暖化防止活動環境大臣表彰



2015年12月  
環境省「平成27年度地球温暖化防止活動環境大臣表彰」(対策活動・普及部門)  
を受賞

[http://www.env.go.jp/earth/ondanka/min\\_award/h27\\_pamph/ref-hyousho1.pdf](http://www.env.go.jp/earth/ondanka/min_award/h27_pamph/ref-hyousho1.pdf)



2015年5月  
経済産業省・東京証券取引所「攻めのIT経営企業」に選定  
<http://www.jpx.co.jp/news/0010/nlsgeu000000yxnw-att/nlsgeu000000yxr2.pdf>



2015年3月  
経済産業省「平成26年度ダイバーシティ経営企業100選」に選出  
<http://www.meti.go.jp/policy/economy/jinzai/diversity/kigyo100sen/index.html>



2011年4月  
環境大臣に対し環境先進企業として「エコ・ファーストの約束」を行い  
「エコ・ファースト企業」として認定。2014年6月18日、約束を更新。  
<http://www.env.go.jp/guide/info/eco-first/index.html>



2011年2月  
(財)日本環境協会より  
第一回「エコマークアワード2010」金賞を受賞  
<http://www.ecomark.jp/award/2010/>